

第5検討部会 会議録

会議の名称	第9回 第5検討部会
開催日時	平成19年12月14日(金)10時00分から11時50分
開催場所	川口市職員会館 講座室B
出席者	(部会長)石井副委員長 (副部会長)伊田(昭)委員、豊田委員 (委員)木岡委員、北原委員、椎橋委員、堀委員、山田委員
会議内容	1.市長の責務、トップマネジメント 2.条例案の策定プロセス
会議資料	・第9回部会資料
発言内容	<p>・部会長から、「市長の責務、トップマネジメントのあり方」について説明を行い、意見交換を行った。</p> <p>多選制限について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アメリカの大統領は2期8年ということで、その範囲の中で努力している。現市長に問題はないが、3期12年ということで任期を規定することはいいと思う。</li> <li>・土地区画整理事業などの事業について、現任期内で終わらせるということになれば市長としてやりがいがあるのではないかと。</li> <li>・多選制限を作ると、2期目、3期目になると選挙に行かなくなるのではないかと。</li> <li>・現市長に満足している。自分で律していけばいいので多選制限は必要ないと思う。</li> <li>・長くやると、自分では気づかなくてもどうしても弊害が出る。</li> <li>・基本的には選ぶ側の判断で決めればいいのではないかと。しかしながら、現職が長期化すると、現職を破るのは困難となる。禁止ということではなく、努力義務ということは必要かもしれない。多選制限を行うなら、トップマネジメントの強化のバランスを考えた方がよい。</li> <li>・任期内にここまでやりますということが明確になる。多選制限はあった方がよいと思う。次に立候補する人も準備しやすい。</li> <li>・12年というのは1世代であり、時代は変わる事となる。先に決めておけば、その中で一生懸命やる事となる。</li> <li>・多選制限を自治基本条例だけで決められるのか疑問である。</li> <li>・現職が変わる時、後継候補者を立てるのである程度決めてしまうので、もっと市民が入れる体制を考えて欲しい。</li> </ul> <p>トップマネジメントの強化について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・副市長に民間登用も可能としたらどうか。市長が全部見ることはできない。環境問題など民間出身の副市長が分担し、縦割りの是正を図って欲</li> </ul>

	<p>しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜市は規模が大きいので副市長3名体制としている。川口市は現在の市長、副市長でうまくいっている。</li> <li>・民間は新しい視点を有している。</li> <li>・川口市では政策審議室をおき、政策の全体的なとりまとめをしている。各種団体代表者などで構成される行政審議委員10名を任期3年で置き、年に4、5回会議を行い、助言を受けている。</li> <li>・民間出身者がすべてうまくいくとは限らない。なじめないと失敗する。</li> <li>・川口市では民間出身者を校長に登用したが、教員管理、PTAなどの対応がうまくいかず退任した。外から見ると、実際中でやるのとのギャップがある。</li> <li>・民間登用はいい場合と悪い場合がある。</li> <li>・審議会については、公募枠、女性枠の設定をどうするかと議論がある。</li> <li>・公募委員の登用は大切である。市民は其中で勉強し、市民目線で適切な意見を言う。審議会にも公募委員を入れるべきと思う。</li> <li>・公募委員の登用によって、市政に興味を持ってもらうことができる。また、市政に反映されていくと思う。</li> <li>・審議会に必ず公募委員を入れたほうがいい。今回、初めて25名の公募委員を入れたが、1人が4人に伝えれば100人に伝わることになる。伝えていく力が強い。</li> </ul> <p>・伊田副部会長の資料説明の後、意見交換を行った。</p> <p>運営調整部会の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報とPIチームは一つでいいのではないか。2つのチームがあるとそこで軋轢が生じる。必要なら発展的に分かれればいい。</li> <li>・広報チームは運営調整部会の下部組織でなく、委員会に入れたほうがいいのではないか。ただし、運営調整部会のメンバーがチーム長となり、運営調整部会内での情報共有を図る。</li> <li>・委員には運営調整部会でどのような議論があったかをきちんと伝えて欲しい。</li> <li>・部会の報告で、共通な部分が多かったなので、部会で分けした方がいいと感じた。</li> </ul> <p>・石井部会長から条例策定プロセスの代替案を説明し、意見交換を行った。</p> <p>条例策定プロセスについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部会の議論が重複しつつあり、各部会で条例案を検討すると、同じような条例案が出てくるのではないか。</li> <li>・半年やってこの程度であり、そもそもあと1年で作っていいのかなという懸念がある。市民の意見を広く取り入れないといけないと思う。</li> </ul>
--	---

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ここで公募委員も含めて議論していることが市民意見を広く取り入れていることである。しっかり議論して条例案を作ることが重要である。</li> <li>・期限がないと間延びする。12月までがんばろう。</li> <li>・条例策定プロセス案では、各部会が条例素案をつくり、調整するのがいいと思う。ただし、調整はたいへんだと思う。</li> <li>・現実的には、条例フレームワークと条例に盛り込むべき事項まで各部会で議論し、その後条例案を作るのがいいのではないか。</li> <li>・本部会としてはそこまでがんばろう。</li> </ul> <p style="text-align: center;">次回議論テーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町会、地方自治組織について議論する。</li> </ul>									
<p>次回以降日程 (予定)</p>	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10%;">第10回</td> <td style="width: 40%;">12月19日(水) 18~20時</td> <td style="width: 50%;">川口市職員会館 講座室A</td> </tr> <tr> <td>第11回</td> <td>1月15日(火) 10~12時</td> <td>川口市職員会館 講座室B</td> </tr> <tr> <td>第12回</td> <td>1月23日(水) 10~12時</td> <td>川口市職員会館 講座室B</td> </tr> </table>	第10回	12月19日(水) 18~20時	川口市職員会館 講座室A	第11回	1月15日(火) 10~12時	川口市職員会館 講座室B	第12回	1月23日(水) 10~12時	川口市職員会館 講座室B
第10回	12月19日(水) 18~20時	川口市職員会館 講座室A								
第11回	1月15日(火) 10~12時	川口市職員会館 講座室B								
第12回	1月23日(水) 10~12時	川口市職員会館 講座室B								